

令和7年

足立区選挙管理委員会
第7回定例会会議要録

- 1) 開会年月日 令和7年4月1日(火)
- 2) 会議時間 午前10時00分～午前10時40分
- 3) 場 所 足立区役所南館6階 選挙管理委員会室
- 4) 出席委員
- | | |
|-----------|---------|
| 委 員 長 | 芦 川 武 雄 |
| 職 務 代 理 者 | 針 谷 幹 夫 |
| 委 員 | 新 井 英 生 |
| 委 員 | 古 野 香 織 |
- 5) 事務局職員
- | | |
|--------------------|---------|
| 管 理 係 長 | 伊 藤 寛 之 |
| 選 挙 係 長 | 松 田 直 剛 |
| システム標準化
担 当 係 長 | 高 城 直 人 |
| 管 理 係 主 査 | 下 山 洋 史 |
| 選 挙 係 主 査 | 阿 部 雅 弘 |
- 6) 傍 聴 者 1名

7) 会議要録

- 委員長 ただいまから第7回足立区選挙管理委員会定例会を開会します。
 まず初めに第13号議案『在外選挙人名簿の登録および抹消について』
 を事務局から説明願います。
- 選挙係長 第13号議案『在外選挙人名簿の登録および抹消について』説明。
- 委員長 このことについて何か質問はありますか。
- 全委員 ありません。
- 委員長 ないようですので、第13号議案について、原案のとおりお認めいただ
 ける場合は挙手をお願いいたします。
- 全委員 (全員挙手)
- 委員長 挙手総員により、本議案は原案のとおり可決しました。
 続きまして第14号議案『令和6年度啓発事業報告および令和7年度啓
 発事業計画(案)』を事務局から説明願います。
- 選挙係長 第14号議案『令和6年度啓発事業報告および令和7年度啓発事業計画
 (案)』説明。
- 委員長 このことについて何か質問はありますか。
- 古野委員 令和6年度に行った出前授業の校数と生徒数をもう一度お聞かせくださ
 い。
- 選挙係長 令和6年度では、23校で実施いたしまして、生徒数では2,746名
 でございます。
- 古野委員 ありがとうございます。今年度に出前授業を希望している学校が10校
 とのことですが、ここから前年度実施した23校以上に実施することを目
 標にされているかと思います。今後目標に向けた具体的な施策について、
 校長会等での周知以外に何かございますでしょうか。
- 選挙係長 今後、直接学校に出向いてアプローチをしていくことになると思います。
- 古野委員 今年度の目標数は区内中学校、高等学校の全48校で実施することによ
 ろしいでしょうか。

選挙係長 おっしゃるとおりでございます。

古野委員 現時点では、48校に実施することに対して大きな乖離があると思いますので、選挙が終わったぐらいのタイミングで、今後の見通しや新たな対策についてご報告いただければと思います。

もう1点ございます。令和7年度の啓発事業計画ですが、足立区の投票率は低い状況が続いており、特に10歳代から20歳代の投票率が低いので、新有権者へのDM発送は必要だと思いますが、それ以外に10代から20代に向けた計画が非常に少ない印象でした。以前の定例会の中では、「20歳のつどい」に出展するアイデアがありましたし、3月20日に開催された「モギ区長選挙」で、あれだけ足立区に関心を持って課題を解決したい、投票率が低いことが問題と考えている子ども達が多くいることも明らかになっておりますので、令和7年度に10代や20代に対してどういう啓発を行っていくのか、当事者の声を聞きながら進めて行くことが重要だと思います。こちらから若い人たちへの声を聞いて何が出来るか、特に考えていかなければならないと思っております。そのような計画が入っていないことも私にとってはとても残念だと思いました。

提案といたしましては、先日「モギ区長選挙」を企画してくださった高校生や大学生と一緒に、令和7年度の啓発事業について意見交換の場を設け、実現していくことが出来ると良いのかなと思いました。

職務代理者 令和7年度の啓発事業について、6月に新有権者へのDM発送とありますが、対象者を教えてください。また、数で言うとどのくらいになるのでしょうか。

管理係主査 発送の対象者ですが、去年10月27日に行われました衆議院議員選挙から今年の6月22日に行われます、都議会議員選挙までの間で18歳となり新たに有権者となった方にお送りをいたします。数といたしましては、おおよそ5千通を見込んでおります。

職務代理者 新有権者だけではなく、10代と20代全般に対するアクションとして、区で登録しているメールアドレスや区の公式LINEを利用して発信すれば経費はかからないかと思います。選挙管理委員会として公式LINEを作成して、若年層をターゲットにして発信することも考えた方が良いのかと思います。選挙管理委員会としての公式LINEは持っていますか。

選挙係長 持っていないです。

職務代理者 私はいくつかスポーツ団体のグループLINEに入っておりまして、通知が来ると確認をしますので、情報としては伝わりやすいのかなと思います。

選挙係長	ご提案いただいた手法が取れるか確認いたします。
委員長	他に何かありますでしょうか。
古野委員	今後、当事者との意見交換をする場を予定されていますでしょうか。 されていなければ設けていただく事は出来ますでしょうか。
管理係長	具体的な日程についてはお示し出来ませんが、事務局内で検討いたしまして、皆様にご提示させていただきたいと思います。
新井委員	3月20日に開催された「モギ区長選挙」の参加者の方々と意見交換が出来れば、とても有意義な時間になると思います。実施することを前提に進めていただきたいと思います。
委員長	それでは、よろしく願いしたいと思います。それでは、第14号議案について、原案のとおりお認めいただける場合は挙手をお願いいたします。
全委員	(全員挙手)
委員長	挙手総員により、本議案は原案のとおり可決しました。 続きまして報告第10号『令和7年度選挙管理委員会事務局の体制について』を事務局から説明願います。
選挙係長	報告第10号『令和7年度選挙管理委員会事務局の体制について』説明。
委員長	このことについて何か質問はありますか。
全委員	ありません。
委員長	ないようですので、続きまして、報告第11号『会議等の日程について』を事務局から説明願います。
選挙係長	報告第11号『会議等の日程について』説明。
委員長	このことについて何か質問はありますか。
全委員	ありません。
委員長	ないようですので、続きまして、『その他』について何かありますでしょうか。

選挙係長

お配りしております、初投票記念証（案）をご覧ください。令和6年12月の第4回足立区議会定例会にて土屋区議や富田区議からご質問がありまして、若年層向けの初投票記念証書を研究して参りますと回答しております。その後、選管委員の皆様からも「ポスターコンクールの作品を使用してみてはどうか」とのご意見をいただきましたので、今回お示しさせていただきました。事務局といたしましては、都議会議員選挙用と参議院議員選挙用で各1種類を選定いただきたいと思いますっております。

表面は5種類、裏面は2種類作成いたしまして、大きさにつきましては、本に挟めるしおりとしてのサイズを変更しております。表面につきましては、千住宿400周年を絡めた写真を縦と横それぞれ2種類作成しております。また、昨年度のポスターコンクールで足立区最優秀賞を受賞した作品を載せた記念証を作成いたしました。裏面につきましては、職員証のデザインと18歳の投票立会人の募集を並べた物のほか、千住宿400周年を絡めた写真の計2種類を作成しました。

本日決めることは難しいかと思いますので、次回の定例会で決定いただきたいと思います。

委員長

分かりました。他にありますでしょうか。

システム標準化
担当係長

入場整理券の裏面が印刷された資料をご覧ください。前回の定例会で投票率向上に向けた取り組みという事で、単純に投票率を上げるために、「投票に行こう」や「投票率が低いので投票に行こう」と書くよりも、人間の行動原理に基づいた啓発をするという事で、お伝えしておりましたのが「ナッジ理論」というものになります。ナッジ理論とは経済的なインセンティブや罰則を設けるのではなく、自発的に行動するきっかけを提供することで、投票行動に繋がられるような啓発案となっております。

まずは入場整理券の裏面ですが、「いつも投票ありがとうございます。投票所で皆様をお待ちしております」と選挙人に感謝のメッセージを添えることで、有権者が投票に出向いてくれるきっかけになるのではないかと考えました。

また、入場整理券の中に、東京都議会議員選挙で投票するまでのフローチャートを同封しようと考えています。選挙人が投票までの具体的な計画を立てられるような仕組みを作ることで、投票行動に移しやすく投票率向上に繋がるのではないかと考えました。

次に、エラビー一家を用いて、主婦や学生、指定施設に入所されている方など生活スタイルに合った投票方法をお示しすることで、具体的な計画を立てる上で役に立つチラシも併せて同封したいと思います。

最後に、地域別投票ランキングを作成いたしました。こちらは選挙特報で新たに追加する項目となります。自分を含む周辺の行動履歴を参考にして行動に移す研究結果がありますので、今回は投票が低いことを示

すのではなく、投票率の高い地域をお知らせして投票行動に移してもらえればと考えてランキングを作成しました。お配りいたしました資料については、今後、事業者に委託をして作成いたしますので、ブラッシュアップされていきます。こちらに関しても入場整理券に同封する関係から、次回の定例会までにご意見を伺えればと思います。よろしくお願いいたします。

委員長 ありがとうございます。ただいまの説明において何かございますでしょうか。

新井委員 全体的柔らかいイメージで作成しておりますので良いと思いました。最後の地域別投票率ランキングですが、上位だけではなく下位もあっても良いかと思います。下位だった地域の方が危機感から投票行動に移ることも考えられるのではないのでしょうか。

システム標準化
担当係長 ナッジ理論で申しますと、周りの行動に引っ張られる人間の特性から投票率が低い所を示しますと、自分も行かなくても良いと思う方が出てきてしまう可能性がありますので、今回は入れていない所でございます。

新井委員 私の地域は投票率が低いので、投票しなくても良いと繋がる事になるのでしょうか。

システム標準化
担当係長 周りの方が行っていないから、私も行かなくても良いと思う方もいる可能性があることから、上位のみ掲載させていただきました。

古野委員 別の観点からなのですが、入場整理券の裏面が「いつも投票いただきありがとうございます」とありますが、20代の投票率1位でも30%しか行っていないので、これで「ありがとう」と言うのは事務局として満足しているような表現に捉えられそうで「どうなのかな」と率直に思いました。伝え方が難しいとは思いますが、これを見て現状維持で充分と言うよりかは100%に近づけるようなメッセージに出来れば良いのかなと思いました。

新井委員 私も古野委員がおっしゃったように投票率が低い中で感謝を伝える表現に違和感がありました。また、近い言葉で「いつもトイレをきれいに使ってくださいありがとうございます。」という言葉を見ますが、言葉の表現として違和感があるのですが、文章として「いつも投票ありがとうございます。」と言うことが正しいのか確認が必要かと思えます。

職務代理者

私からも「ありがとうございます」という表現がお客さんのイメージがついてしまうので、主権者意識を持っていただくような表現であっても良いかと思いました。地域別投票ランキングですが、歴史上では有権者が政治は変えられると感じた時に投票率が上がっているのも、例えば民主党政権が出来た時や足立区長選挙で区長が変わった時にも投票率が上がった傾向にあるので、その様な説明が無くして投票率を上げようとする事は邪道と感じてしまいました。事務局で様々工夫を考えていただき申し訳ないのですが、先ほどの話のようにLINEなどで直接訴えかけるような取り組みがあっても良いかと思います。

古野委員

別の観点ですが、10代や20代で不在者投票の利用は高いかと思います。大学生で住民票を移せていない方がいるかと思いますので、不在者投票のフローチャートの所ですが、学生が自分のことを認識できるように、不在者投票の例で仕事や旅行などの他に大学生で住民票を移せていない方というような項目も入れて学生に向けた動線もあっても良いかと思います。また、学生寮エラビーですが、不在者投票なのか滞在地投票なのか表現の揺れがあるので、統一した方が良いかと思いました。

また、不在者投票の仕組みは複雑なので、総務省が出している不在者投票のやり方を参考に入れていただけると良いかと思います。私の周りでも分からなかったと言う声が沢山ありましたので、注意しながら作成いただけると助かります。

委員長

ありがとうございます。投票率につきましては、足立区の課題でもありますので、皆様と知恵を出し合って進めていければと考えておりますので、今後も引き続きよろしくお願いいたします。他に何かありますでしょうか。

選挙係長

期日前投票所の関係ですが、令和7年3月の第1回足立区議会定例会にてへんみ区議より北綾瀬で建設中の「ららテラス」で期日前投票所を設けてはどうかとの事ですが、先週の金曜日にエリアデザイン担当課と事業者が打ち合わせを行ったのですが、結論としては難しいとのことでした。理由といたしましては、「ららテラス」自体が狭く、スペースの確保が難しいとのこと。この後に、区長や副区長、そして議会にメモ入れをさせていただければと思います。

委員長

1回でダメということにせず、今後も何回か挑戦して実現できれば良いかと思いますので、よろしくお願いいたします。他に何かありますでしょうか。

全委員

ありません。

委員長

それでは最後に私から一言皆様にご報告がございます。4月3日に全選連東京支部の会見監査にて、委員長として最後の仕事にさせていただきますと思います。4月15日にあります、第8回定例会ではございますが、新しく委員長を交代させていただく予定でございます。正式には委員会で決定いたしますが、1年4カ月の間、選挙管理委員の皆様や事務局長をはじめとした選挙管理委員会事務局の皆様方には温かくご協力いただきまして、心から感謝と御礼申し上げます。

昨年の7月7日に行われた猛暑の中の東京都知事選挙、都議会議員補欠選挙、そしてわずか110日目の10月27日には、衆議院議員選挙がございまして、足立区では13区と29区と新たな区割りになりました。13区では総合スポーツセンター、29区では庁舎ホールで初めて開票が行われました。最高裁判所裁判官国民審査も行われ、短期間であるのにも関わらず、事務局や委員の皆様との総合力で事故なく終えたことは感謝の思いでいっぱいでございます。委員長としては残り15日間ではございますが、今後もどうかよろしくお願い申し上げます。私からは、以上でございます。それでは、これにて第6回足立区選挙管理委員会定例会を閉会いたします。

終了時刻 午前10時40分